

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1-(1)	○理念の共有と実践 今後個人目標を立て、目標に向け、スキルアップを行うようにしてみたらどうか。より深く理念に沿った実践につながると思われる	・職員各自の目標管理を通じ成長を支援する	・面談を行い個人目標の設定 ・目標達成経過の中間面談 ・目標到達の状況、振り返りと課題設定	12 か月	
2		○事業所と地域とのつきあい 現在、町内会に加入していないので、今後加入する予定との事。加入実現に期待したい。 ○災害対策 町内会長、公民館などから情報を取り、地域住民と共同した災害訓練を、今後行う事に期待したい。	・地域密着型サービスの意義を踏まえ、地域自治会と共同する。	・町内会に加入する ・町内行事を把握する ・地域防災訓練に参加する	12 か月	
3	4-(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 今後、家族会を行う事も考えており、より多くの意見を吸い上げるようにしようと思うとの事。ぜひ家族会を開催できるよう期待したい。	・多様な意見を吸い上げるシステムをつくり運営やサービス向上に繋げる	・家族会開催についてご案内 ・6月に第1回の開催をして意見を拝聴する ・改善策の実施と結果の家族への発信 ・年2回の開催を目指す	12 か月	
4	4-(10)	○人権教育・啓発活動 社協や包括などからDVDを借りて見たり、人権団体などから講師派遣などを頼んでみたらどうか。	・現、外部・内部研修計画にDVD学習等を加え、職員の理解を深める	・社会福祉協議会へDVD借入の申込み ・全職員で視聴 ・研修レポートにて周知を図る	6 か月	
5	37-(36)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 看取りの支援を始め半年なので、今後入居時に、家族に説明をしようと思っているとの事。今後もチームで支援に取り組まれることを期待している。	・本人、家族が終末期について具体的にイメージをしていける	・家族の面会時に順次“看取り支援”について説明とご理解を得る様に進めていく ・施設での看取りについての学習会を開催する	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )